

2021年11月12日

各 位

会社名 岡谷電機産業株式会社
 代表者名 代表取締役 山田 尚人
 社長執行役員
 (コード番号 6926 東証第一部)

問い合わせ先

常務執行役員 金丸 昌雄
 経営企画室長
 (TEL 03-4544-7000)

第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2021年5月14日に公表した2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日~2021年9月30日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

1. 2022年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績との差異 (2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回公表予想(A)	百万円 5,900	百万円 100	百万円 110	百万円 80	円 銭 3.58
今回実績(B)	6,481	△71	△53	△143	△6.39
増減額(B-A)	581	△171	△163	△223	
増減率(%)	9.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期連結実績 (2020年3月期第2四半期)	5,038	△100	△98	△136	△6.09

(注) 1株当たり四半期純利益の算定に用いる期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として「株式会社日本カストディ銀行(信託E口)」が保有する当社株式が含まれています。

(業績予想との差異の理由)

前年度第3四半期連結会計期間以降におきましては、産業機器向け及びエアコン向けを中心に、受注の急速な回復が続いています。しかしながら、当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染拡大により、当社の主要な生産拠点であるスリランカ工場周辺において外出制限が発令された影響もあり、生産活動に支障がでています。この対応として、他工場での代替生産に努めてまいりました。これらに加え原材料価格の上昇等により、期初における想定以上のコストが発生したため、当第2四半期連結累計期間の売上は予想を上回り、利益は予想を下回る結果となりました。

なお、通期連結業績予想の変更はありません。見直しが生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上